



地域振興・機体活用プロジェクト「空恋」 “特産品ブランド・きつきのきづき PR 号” ソラシドエアと大分県杵築市が包括的連携協定を締結！

株式会社ソラシドエア（本社：宮崎県宮崎市、代表取締役社長：高橋 宏輔）は、2018 年 9 月 27 日（木）、大分県杵築市と地域社会発展に寄与することを目的とした包括的連携協定を締結しました。



大分県杵築市は、ソラシドエアの地域振興・機体活用プロジェクト『空で街と恋をする（通称：空恋プロジェクト）』の 18 番目の空恋パートナーとして、2017 年 7 月から約 1 年間「特産品ブランド・きつきのきづき PR 号」を運航しました。

大分県杵築市は、国東半島の南端に位置し、別府湾、伊予灘を望むこの地には豊かな海の幸、清らかな水や肥沃な大地があり、歴史と文化から生み出された数々の地域特産品があります。江戸時代の風情が漂う日本唯一の「サンドイッチ型城下町」で、九州の小京都とも称される町並みでは、およそ 300 点の中から好きな着物をレンタルしての散策が人気で、外国人旅行者も多く訪れるフォトジェニックな観光地となっています。また、「きものが似合う歴史的町並み」として全国初認定されています。

プロジェクト機の名称は、杵築の日常を織りなすもの、その類まれな価値への「気づき」。「きつきのきづき」を広く伝えていきたいという杵築市民の想いから生まれました。杵築市の魅力を「きつきのきづき」のブランドロゴと共に、ご搭乗のみなさまをはじめ、全国へ PR し交流を深めてまいりました。

この度、「特産品ブランド・きつきのきづき PR 号」が約 1 年間のフライトを終えたことを契機に、今後より一層相互に連携しながら、観光や地域産業、地域文化等に加え、航空文化の振興に努めるべく、包括連携協定を締結する運びとなりました。

今後、大分県杵築市とソラシドエアは、地域発展の寄与を目的とし、自治体とエアラインが相互連携した様々な取り組みを行ってまいります。包括連携協定締結後の共同の取り組みについて、以下の内容を予定しています。

～今後の大分県杵築市×ソラシドエアの取り組みについて～

➤ **機内販売商品開発事業「おおいた杵築のお茶菓子」**

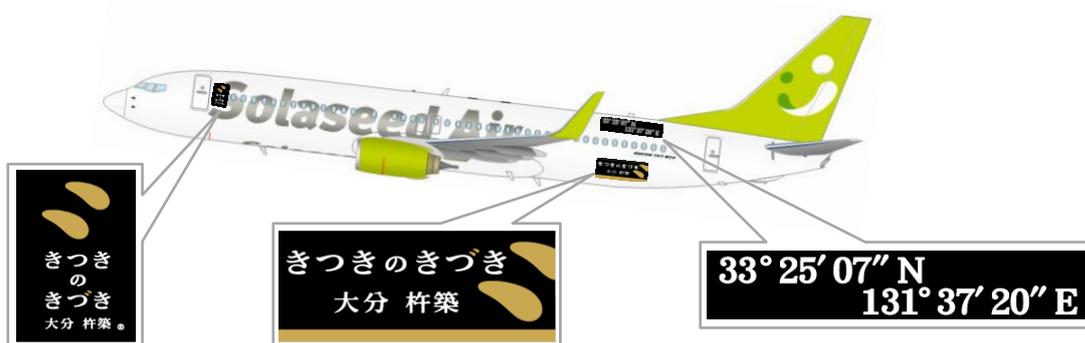
10月から期間限定(2018年10月1日～12月31日予定)で機内で販売します。

➤ **機内ドリンクサービスで「きつき紅茶(匂い桜花入り)」の提供**

10月からきつき紅茶(匂い桜花入り)を期間限定(2018年10月1日～)で機内無料スペシャルドリンクとしてご提供します。

<これまでの共同実施内容>

1. 杵築市の「きつき」を「きづき」に変える濁点をシンボル化したブランドロゴを機体にラッピング
2. オリジナルエプロンを着用した客室乗務員による機内サービスの実施
3. 情報誌「杵築市」の機内シートポケット設置
4. プロジェクト機内できつき紅茶の提供
5. ソラシドマルシェ参加による観光PR・物産販売@羽田空港
6. 初日の出フライトできつきの着物提供
7. ひいなめぐりフライトできつきの着物とひな人形の提供



<機体デカールデザイン>



ソラシドエアは、本社を宮崎県宮崎市に構え「九州・沖縄の翼」として、羽田・沖縄と九州を結ぶ路線を展開しています。全機新造機ボーイング 737-800 型機に揃え(12機保有)、リーズナブルな運賃で毎日10路線68便を運航しています。

ブランドコンセプト“空から笑顔の種をまく。”の下、お客様のニーズに合わせたソラシドエアらしいおもてなしで、“笑顔ひろがる心地よい”サービスを追求しています。また、地域振興を目的とした地域と人を繋ぐ“つながりは無限大『九州・沖縄プロモーター』”プロジェクトなどに取り組んでいます。

ソラシドエア ホームページ: www.solaseedair.jp/